

提出用

法人市民税更正請求書

法人番号

受付印

年 月 日 武蔵野市長 殿	所在地	
	法人名	
	代表者氏名印	

郵便官署 消印日	年 月 日	経理責任者氏名	TEL
-------------	-------	---------	-----

地方税法 第20条の9の3第()項の規定に基づき、下記のとおり更正の請求をします。
第321条の8の2

事業年度	年 月 日から	申告書提出年月日	年 月 日
	年 月 日まで	修正申告書の提出日又は更正決定の通知を受けた日	年 月 日
		税務署の更正の通知を受けた日	年 月 日

摘 要		既に確定している額 ^㉞	更正の請求額 ^㉟	差引税額 ^{㊱-㊲}
課 税 標 準	法人税法の規定によって計算した法人税額	①		/
	試験研究費の増加等の場合の法人税額の控除額	②		
	みなし配当の25%相当額の控除額	③		
	法第321条の8第4項又は旧政令第48条の11の規定による法人税額等の控除額	④		
	退職年金等積立金に係る法人税額	⑤		
	課税標準となる法人税額 ①+②-③-④+⑤	⑥		
	分割法人における分割基準 武蔵野市分 格 数	⑦	/	
	課税標準となる法人税額⑥又は⑥×⑦	⑧		
法人 税 割	法人税割額 ⑧×税率()	⑨		
	法第321条の8第8項の規定による 外国の法人税等の額の控除額	⑩		
	仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑪		
	差引法人税割額 ⑨-⑩-⑪	⑫	00	
均 等 割	算定期間中において事務所等を有していた月数	⑬	月	
	均等割額 円× $\frac{⑬}{12}$	⑭	00	
市民税額計 ⑫ + ⑭		⑮	00	

更正の請求をする理由

1. 法人税の額についての減額の更正を受けたため

2. その他()

運付を受けようとする金融機関及び支払方法 口座振替 銀行 支店 当座・普通・No.

処 理 事 項	検 算	課 税	調 定	納 税	関 与 税 理 士	TEL
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

控
用

法人市民税更正請求書

法人番号

受付
印

年 月 日 武蔵野市長 殿	所在地	
	法人名	
	代表者氏名印	

郵便官署 消印日	年 月 日	経理責任者氏名	TEL
-------------	-------	---------	-----

地方税法 第20条の9の3第()項の規定に基づき、下記のとおり更正の請求をします。
第321条の8の2

事業年度	年 月 日から	申告書提出年月日	年 月 日
	年 月 日まで	修正申告書の提出日又は更正決定の通知を受けた日	年 月 日
		税務署の更正の通知を受けた日	年 月 日

摘 要		既に確定している額 ^⑮	更正の請求額 ^⑭	差引税額 ^{⑯-⑰}
課 税 標 準	法人税法の規定によって計算した法人税額	①		/
	試験研究費の増加等の場合の法人税額の控除額	②		
	みなし配当の25%相当額の控除額	③		
	法第321条の8第4項又は旧政令第48条の11の規定による法人税額等の控除額	④		
	退職年金等積立金に係る法人税額	⑤		
	課税標準となる法人税額 ①+②-③-④+⑤	⑥		
	分割法人における分割基準 武蔵野市分 総数	⑦	/	
	課税標準となる法人税額⑥又は⑥×⑦	⑧		
法 人 税 割 制	法人税割額 ⑧×税率()	⑨		00
	法第321条の8第8項の規定による 外国の法人税等の額の控除額	⑩		
	仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑪		
	差引法人税割額 ⑨-⑩-⑪	⑫		
均 等 割	算定期間において事務所等を有していた月数	⑬		00
	均等割額 円× ^⑬ / ₁₂	⑭		
市民税額計 ⑫ + ⑭		⑮		00

更正の請求 をする理由	1. 法人税の額についての減額の更正を受けたため 2. その他()
----------------	---------------------------------------

還付を受けようとする金融機関及び支払方法 口座振替 銀行 支店 当座・普通・No.

処 理 事 項	検 算	課 税	調 定	納 税	関 与 税理士	TEL